

横浜国際総合競技場ボランティアだより

INTERNATIONAL
STADIUM
YOKOHAMA

ボランティア

ボランティア【ポルトガル語で舵とり】わ【輪、和】を意味します

2003年
1月25日発行
新春号(季刊)
Vol.11

< 平成 14 年度 研修会 & 交流会 開催!! >

平成 14 年度の研修会と交流会は、12月7日(土)に運営 96 名、見学 14 名が集まり開催されました。'最も紳士服のCMに似合う男'ダンディ・木村副場長の講演、意見交換会、そして交流会へと進んでいきました。

木村副場長 講演 『競技場ボランティアの過去・現在・未来』

競技場の歴史と伝統を語り継いで欲しい

1999年、競技場ボランティアがスタートした時、私は運営課長で、直接的に関わる立場ではなかったが、横から見ていて「よく825名もの方が集まったな」「ボランティアと有償スタッフがいっしょに仕事してうまくいくのか」とボランティア制度が成功するか不安だった。しかし、ボランティアの皆さんが「会社などではできない新たな出会い、体験、楽しさなどの期待」を持って応募してきた。私たちはその期待に応えるのが使命と考えた。

競技場オープン時から現在も在籍しているここの職員は3名となり、今後はスタジアムをボランティアの皆さんが職員に案内する時代となるだろう。これからも『歴史を語り継ぐ伝説のスタジアムの生き証人』として長く続けて欲しい。

管理課の中村課長、村本係長、宮田、武ノ内はボランティアの皆さんが来るのを楽しみにしている。お役所にはなかなかいないユニークな人材(特に中村課長)ではないかと思う。今後もボランティアの皆さんと



今のような関係を維持していってもらいたい。

お客様と最も直接的に関われるのはボランティアの皆さんなので、職員が目が行き届かない部分を今後もどんどんと職員に伝えていく大事な役割を担っていただきたい。

45分間の熱のこもった講演は、アツという間に終わった。

(T 浅見)

【運営ボランティア成立の背景】

(講演会資料より)

- 主 催 者 : 派遣要請 コスト削減・要員確保
参加の場の提供
- ボランティア : 「主催者の領域」の承認
出会い・体験 満足感・達成感
- 競 技 場 : 主催者サポート業務の補完
「使いやすい」スタジアム
施設管理者のサポート
ボランティアへの理解・認識



~~~~~  
2003年 新たな幕明け 横浜国際の伝統を築いていこう!  
~~~~~



司会の平川さん

『意見交換会』

最初に、運営ボランティアで新任のリーダーの方たちのこの1年間の感想の発表があった。「リーダーを経験したことにより、新たな体験ができ、充実感に満ちていた」という意見が多かった。また、「活性化のためにも来年は多くの方に新リーダーになってもらいたい」「リーダーは大変であるという考えを捨て、もっと楽しみながらやろう」「W杯の自主研修などやりたいと思ったことは率先して行動しよう」という前向きな意見も出た。続いて見学ボランティアからは「見学ツアーのときはいわば『静』の状態をお客さまに見てもらっているが、Jリーグ研修で初めて試合を見て、選手、観客、競技場が三位一体となって輝いていた。その『動』の部分を伝えるのがツアーガイドの使命」「他のガイドの仕事ぶりを見るのが勉強になる」との体験発表があった。さすが見学ボラは話すことには長けているといった感じで大きな拍手がおきた。その他に課外活動である「サッカー部」「訪韓チーム(ソウル組)」の活動報告もあり、発言の多い意見交換会となった。

しかしながら、意見交換というところまでは発展せずに終わったので、来年度はもう少し時間を増やし、15名程度のグループに分けた方がより具体的な意見交換ができるのではないかと感じた。(T 浅見)



続いて 15 時から交流会が行なわれた。ま

『交流会』

ずは前場長西田善夫さんにボランティア一同から寄せ書きの贈呈が行なわれた。「まわしにはなりません」と相変わらずジョークで挨拶された。場長、来年以降もぜひ来てくださいね。また、恒例の大抽選会では年間総合 2 位と活躍したF・マリノス選手のサイン色紙、決勝の芝、ソウルW杯スタジアムオリジナルグッズなどお宝物がずらりと大盛り上がりだった。賞品をご寄贈いただきましたF・マリノスさん、市サッカー協会さん、競技場さんに厚く御礼申し上げます。(T 浅見)

ご来賓の皆様： 前場長 西田善夫様・横浜F・マリノス 根本正人様 青木寿人様・横浜シミズ 大村満様・ニッソーサービス 片岡憲治様・市サッカー協会 川野多恵子様



場長に贈った寄せ書き



昨年末に行われたボランティア研修会と交流会、「単純に楽しかった」というのが、私の感想でした。研修会から数日経ってこのことを考えると、今までの活動が評価され、それが表に出てきたので楽しかったのでは、と思うようになりました。まず研修会、私は運営で活動をさせていただいておりますが、見学のある方の暖かい励ましとお褒めの言葉とも取れるようなスピーチがありました。運営のボランティアって凄いというようなスピーチでした。このスピーチの後、大きな拍手が沸き起こった時、「みんなこの話を聞いて感激したんだな、うれしかったんだな」と思いました。また交流会の商品も年々豪華になっているように思います。これは私たちボランティアの活動がF・マリノスの方々に評価されているのではないかとプラスに考えたいと思います。やはり私たちの活動が評価されるということは嬉しいものです。最後に、ボランティア活動を通してお互いの関係が密なものになり、信頼という目に見えない形でお互いを評価し始めているのではないかなと思います。この研修会、交流会は、ボランティア団体としてだけでなく、個人としても皆さんにとって非常に有意義な集いになったのではないのでしょうか。またこのような楽しい集いに参加したいです。



スピーチ下さった見学の須藤さん

山口 彰悟(U)

平成14年度活動実績及び平成15年度にむけて

競技場事務局

昨年末からの更新者と新規登録者の手続きにより、運営約300名、見学約100名になりました。更新者は今までの経験を生かし、新規登録者は新風を巻き起こす勢いで、ご活躍いただきたいと存じます。

更新者 (昨年度314名)	見学 24名	運営(内リガー) 235名(内30名)	合計 259名	更新率 82.5%
------------------	-----------	------------------------	------------	--------------

さて、今年の活動開始に向けて競技場からお願いがあります。見学ボランティアの方には、一緒に創意工夫をしながら新たな見学ツアーを成功に導いていただきたいと思います。運営ボランティアの方には、昨年度のキャンセル率(平均約15%・最大33.3%)を参考に、ぜひとも、この割合が少なくなるようにご協力をお願いします。

平成14年度運営ボランティア活動実績表

回数	月日	活動イベント	割当数	キャンセル者数	キャンセル率
1	3 / 3 (日)	Jリーグ 浦和レッズ	126	6	4.8%
2	3 / 10 (日)	市民感謝デー	45	2	4.4%
3	4 / 7 (日)	Jリーグ ガンバ大阪	126	18	14.3%
4	5 / 3 (金)	Jナビスコカップ 京都パープルサンガ	126	14	11.1%
5	5 / 4 (土)	チビリンピック準備	50	5	10.0%
6	5 / 5 (日)	チビリンピック	93	7	7.5%
7	5 / 9 (木)	Jナビスコカップ ガンバ大阪	89	12	13.5%
8	9 / 7 (土)	Jリーグ サンフレッチェ広島	126	16	12.7%
9	9 / 16 (月)	スーパー陸上競技大会	150	22	14.7%
10	9 / 18 (水)	Jリーグ コンサドーレ札幌	90	9	10.0%
11	9 / 28 (土)	Jリーグ FC東京	126	32	25.4%
12	10 / 13 (日)	スポーツレクリエーションフェスティバル	23	3	13.0%
13	10 / 14 (月)	スポーツレクリエーションフェスティバル	35	6	17.1%
14	10 / 19 (土)	Jリーグ 鹿島アントラーズ	126	42	33.3%
15	11 / 16 (土)	Jリーグ ジェフ市原	126	28	22.2%
16	11 / 23 (土)	Jリーグ 名古屋グランパスエイト	126	22	17.5%
17	12 / 1 (日)	横浜国際ちびっこ駅伝大会	50	11	22.0%
計			1,633	255	15.6%

平成14年度 見学ボランティア実績表

月	回数	予定	実績	出席率	月	回数	予定	実績	出席率
4月	17	42	42	100.0%	9月	9	22	22	100.0%
5・6月	ツアー開催なし				10月	10	26	26	100.0%
7月	12	40	40	100.0%	11月	10	20	20	100.0%
8月	11	34	34	100.0%	12月	10	20	20	100.0%
計						79	204	204	100.0%

また、今年度から交通費が2,000円から1,000円に減額されました。これは1回のツアー及びイベント時にたくさんの方々のボランティアの方々に活動に参加していただくための措置であり、他のスタジアムで活躍しているボランティアの交通費に準じた金額になります。この措置は、競技場にとっても以下のメリットがあります。趣旨ご理解の上、引き続きご協力をお願いいたします。

<競技場のメリット>

見学：4月中旬からワールドカップ展示を含めた見学ツアーを新たに実施するにあたって、開催日及びガイド人数を増やしサービスの充実を図ることができる。

運営：主催者側が質の高いボランティアをより多く活用できるため、イベント招致のセールポイントとなる。

元JAWOC埼玉・横浜&横浜国際総合競技場ボランティア合同

韓国ボランティア交流会ツアー in ソウル

2002年11月9日~11日

金貴鎔 (男性) - kim hi seuk -

日本から皆さんがいらっしゃるという話を聞いてから、自分なりに準備をするつもりでしたが、皆さんとお会いしてからの感じは、とても楽で国と言葉は違うけれども心が通じるというのを分かりました。大勢の方といろんな話ができて大変うれしかったです。皆さんもソウルと水原(スウォン)での3日間、楽しい思い出ができましたか？日本の友達とは、これからは続けて連絡をしていきたいなと思っています。では、皆さんお元気でいて下さい。

金祐仙 (女性) - kim you sun -

皆さん、お元気でしょうか？韓国での時間はいかがでしたか？11月9日、空港で皆さんとお会いした時には心から感激の涙が流れました。横浜でお会いしてから半年が過ぎても、昨日のように思えてとてもうれしかったです。

私は、今から今年の再会を楽しみにしております。皆さん！今年の11月11日がきましたら私を思い出して下さい。これからも日本語の勉強を一生懸命して、今年は楽しい話を語り合えるように頑張りますので宜しくお願いします。皆さん!! お幸せに。。。。



申多恵 (女性)

- shin da hye -

今度の交流会は、W杯が終わった後の初の集まりでした。横浜と埼玉、そして韓国のボランティアたちが一緒に打ち上げのパーティーをし、一緒にサッカーもやりました。私は残念ながら打ち上げにちゃんと参加できなかったのですが、今回このようなことが出来たのは、2001年から始めた交流があったからこそでしょう。このことを私の友達や周りの人に言うとみんなびっくりします。そして、うらやましいと言ってくれます。皆さん、本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。2003年もよろしく願います。



皆さん、本当にお疲れ様でした。そして、ありがとうございました。2003年もよろしく願います。

<韓国語翻訳 : yang kum young >

* 日本参加者数 : 27名 (横浜 16名・埼玉 11名)

* 韓国ボラ参加者 : 田中澄子・百々邦男・浅見圭一・浜砂厚雄・平川みゆき・石川比呂子・緒方二三男

昨年2月(韓国にて)・5月(日本にて)と続いた韓国ボランティアの交流。3回目は埼玉のボランティアの皆さんと一緒に韓国へ行きました。参加した皆さんと迎えてくださった韓国ボランティアの方の声を集めてみました。さらに深まりをみせる交流を感じてください。

河野 和代(元JAWOC 埼玉)

途中参加でしたが、この韓国旅行が実現してたくさんの人々と交流できた思い出は一生の宝物です。やはり自分の足で歩いて実際にその土地の人々と話し、この目で見て心で感じる、それぞれが交流の原点であると実感しました。韓国の人々が大好きになりました。



内田 厚(元JAWOC 横浜)

「身近な国、身近な人」 今回の韓国への旅行では3日間というわずかな期間ながら、たくさん

の発見と感動があった。なんとと言っても、韓国の人々の温かさに触れたこと。私たちをもてなしてくれた韓国ボランティアの人々、道を教えてくれた街の人、電車で席を譲り合う人々。最近の日本を思うと少し淋しくなったりもした。韓国の人々は日本語も日本のこともよく勉強しているのに、日本人はどうだろうか？あんなに素晴らしい国が身近にあると言うのに。私は知識とお金を貯めて、再び韓国を訪れることを決めた。



百々 邦男(元JAWOC 横浜/現横国ボラ)

2回目の訪韓。W杯成功の打ち上げとこれからの両国のボランティアとして、もっともっと交流を深める目的で出かけました。サッカーやバーベキュー、Kリーグ観戦などこちらのがままを受け入れて頂き、みんな大満足のツアーでした。埼玉のボランティアの方とも交流が持てて大きな成果がありました。次回の訪韓に備えハングルを勉強しないとイケません。

山田 晶子(元JAWOC 埼玉)

近くて遠かった国がW杯と言う祭典を経て近くて近い国に変わってゆく。そんな感動を肌で感じた旅でした。焼肉を囲んでの交歓会も水原(スウォン)での韓日交流サッカーもKリーグ観戦も、日韓双方の幹事の皆様の心遣いと素敵な仲間のおかげで心から楽しめました。サッカーを愛し、友を歓迎する心は両国共通！本物の交流はこれからです。今後も互いの理解を深める交流を続けていければと思います。そして改めてW杯でボラをして良かったと実感しています。

杉内 照哉(元JAWOC 埼玉/現埼玉スタジアム2002 ボラ)

韓国訪問がこのうえなく充実していたのは、韓国の皆さんが準備・手配に尽力したからにほかなりません。皆さんを私は忘れることができません。今年、皆さんの来日を実現して私達が日本を案内できることを願います。

在川 満里子(元JAWOC 埼玉)

韓国のボランティアの人達が日本から来た私達に対して好意的に、そして温かく迎えようとする気持ちがとても伝わってきて気持ちの良い交流会でした。このような交流が長く続いていくことを希望します。



ご意見・ご提案お寄せください

前回「秋号」掲載の「<提案>子供達を横国へ」ご覧いただけましたでしょうか。一部の方から「一人でも二人でも恵まれない子供達や地域の少年少女をF・マリノスのゲームに招待できれば、現在の活動と違った新しいやりがい生まれてくるのではないか」とのご意見をいただきました。提案者の菊池喜代勝さんも「実現に向かってプロジェクト X を立ち上げるべく多くの皆さんからご意見を頂きたい」と提案を期待しておられます。どうぞプロジェクト X メンバー立ち上げに向かってこの<提案>と併せて多くのご意見を編集部宛てどしどしお寄せ下さい。



会議報告

平成 14 年度

第 4 回運営ボランティアリーダー役員会議

ボランティアルーム

日 時：11 月 17 日（日）10 時～12 時

出席者：（事務局）村本 （役員）7 名

議 題：1. 競技場マニュアル見直し

来年度に向けて内容を検討。

素案作成作業。

2. 研修会・交流会計画

詳細は準備委員会に検討、

開催運営を移譲

講演者及び演題・来賓者の出席依頼。

3. 更新手続き

12 月中に発送。

平成 14 年度 第 5 回運営ボランティアリーダー役員会議

ボランティアルーム

日 時：12 月 14 日（日）10 時～12 時 出席者：（事務局）宮田 （役員）7 名

議 題：1. 競技場活動マニュアル作成について 素案の検討・問題点の抽出

2. 交流会 参加者 114 名・会費内にて決算

3. ボランティア新規募集 1 人 2 名の紹介方法で実施、見学は W 杯市の通訳

平成 15 年度 第 1 回運営ボランティアリーダー役員会議

ボランティアルーム

日 時：1 月 11 日（土）10 時～12 時 出席者：（事務局）村本 （役員）8 名

議 題：1. 競技場活動マニュアル（ボランティア心得・Jリーグ活動マニュアル）

内容の最終見直し 事務局にて細部調整後、リーダー会議提案準備

2. 平成 15 年度登録状況

更新状況 運営：50 名減、235 名。リーダー希望者 28 名（新規 4 名）

新規応募状況 運営：55 名の見込み

見学：60 名の見込み

新規ボランティア研修 日時：2 月 16 日（日）・23 日（日）どちらか 1 日

内容：ボランティアの心得・施設見学

見学研修会 日時：1 月 19 日（日）16 時～17 時

内容：新見学コース・ボランティア心得

新旧リーダー会議 日時：2 月 2 日（日）14 時～17 時

議題：役員選出・マニュアル改定

『横浜国際総合競技場』って呼べるのは今年限り?!

ネーミングライツ方式導入で、平成 16 年度以降、名称変更になるかも!

新聞報道等でご存知かと思いますが、我が競技場の名称が変更になる可能性がでてきました。それは、競技場の維持費調達のために命名権（ネーミングライツ）を民間企業に有料で貸し出すという方針をとるため。平成 15 年度は貸し出し先の選定にあてられ、早ければ平成 16 年度から名称が変わることになりそうです。年間維持費約 8 億 5 千万円に対し入場料等の収入を差し引いた約 6 億円を横浜市の補助金で補てんしている状況でのこの決定は致し方ないのでしょうか…。最初は長くて順序を間違えてしまいそうなこの名称にも愛着がある。この一報は正直さみしい。詳しいことは今後の展開によりますが、取り急ぎ、ご一報まで。

The SHOP

～売店をもっと身近に感じよう！～

いつもお客様にご案内している競技場内の売店にはそれぞれどんな特徴があるかご存知ですか？今号からの連載で紹介していきますのでご案内のお役に立ててくださいね。

(この情報は平成 14 年 11 月現在のものです)

『Ryumen Shop 521』

〒北 521(N15付近)



(松田選手も大好きな「フライスパゲッティ」)

サポーターのサポーター お客様の声がメニュー

おすすめ商品 フライスパゲッティ 300 円 /
 ドラゴンバーガー 300 円 / ドラゴンチキンバーガー 300 円 /
 ドラゴンドック 350 円 / レモネード 250 円
 売れ筋商品 ドラゴンブラザーズ 300 円 ~ 350 円 /
 あんかけチャーハン 600 円 / あんかけ焼そば 550 円
 その他メニュー チャーハン 550 円 / マーボー丼 550 円 /
 鶏からあげ 300 円 / からあげポテト 400 円 / 能カツカレー 600 円

ひとくちコメント

当店は、サポーターのサポーター。サポーターからリクエストをお聞きして献立構成しております。お客様の声がメニューです。

「陳さんの串シュウマイ」が好評、30 品目を超える品揃え

おすすめ商品

串シュウマイ 300 円 / 肉まん 210 円

売れ筋商品

フランクフルト 300 円 / 串シュウマイ 300 円

その他メニュー

たこ焼き 400 円 / カレーライス 600 円

ひとくちコメント 平成 10 年 3 月のオープン以来、ご来場のお客様よりご好評を頂いております「陳さんの串シュウマイ」をはじめ、アルコール・ソフトドリンク・軽食・スナック・雑貨など 30 品目を超える品揃えでお待ち申し上げます。

(このノボリが目印)

『BIG』

〒東 514(E15付近)



『ちだのかたもち』

〒東 512(E12付近)



どこよりも安く、親切をモットーに！

おすすめ商品

かたもち 200 円 (数量限定品) / 焼そば 400 円

売れ筋商品

たこ焼 350 円 / 焼そば 400 円 / かたもち 200 円 (同上)

その他メニュー

枝豆 300 円 / わいわいチキン 350 円 / アメリカンドッグ 250 円

ひとくちコメント

どこよりも安く、親切をモットーにしているお店です。

(日本調の店構え)

== 次号につづく ==

① いんふおーめーしょん

事務局だより

2003年が幕開けしました！
 新年明けましておめでとうございます。
 競技場ボランティアの活動も、今年で5年目を迎えました。運営ボランティアはリーダー制を取り入れて3年目、見学ボランティアは今年からリーダー制を取り入れることになりました。徐々に組織化が進んできており、自主的な活動に進まれることは喜ばしいことです。昨年の交流会や「ポランチわ」の中でも今後の活動について意見が出されていましたが、どのような展開を試みていくか、ステップの一年になりそうです。新しい発想で、活動を創造していただきたいと思います。
 今年もよろしくお願いいたします。

イベントスケジュール

月	日	イベント名
3月	8日	Jナビスコカップ 横浜 vs FC 東京
	9日	市民感謝デー

*太字は、ボランティア活動予定日です。

1月～2月のスタジアムツアー開催日 (11時・13時・14時・15時 スタート)

1月 29日(水) 31日(金)
 2月 3日(月) 6日(木) 7日(金) 10日(月)
 12日(水) 13日(木) 24日(月) 26日(水)
 27日(木) 28日(金)

サッカー部だより

"初ゴール"

広い空、緑の芝生、サッカー場はいつもワクワクする。キックやドリブルの練習。ていねいにコーチしてもらい、なんとなくサッカー選手気分。仲間に混じってコートの中へ。「すごい！うまい！」と見とれてしまう。私は走れない、動けない、どうしよう・・・。
 横国ボラで4年。たくさんのボランティア仲間に励まされ、勇気ももらい、活動の経験が積み重なる。息のあったパフォーマンス。お互いの信頼を基にW杯ボランティアも大成功。仲間があつてこそ。そして、その時は来た。== = 味方が相手ゴール前でボールをキープ ディフェンダーが右隅へ キーパーも右隅へ 空きスペースにボールがきた 'チョン'と触った "ゴール!" == = 自分にもできる。あなたにもできる。ちっちゃな挑戦。そして仲間と、大きな夢へ。
 [平川みゆき(U)]

* 部員募集中！ 連絡先：宮川弘恵(U) miyahiroy@f4.dion.ne.jp

ポランチわ メーリングリストへ登録しよう!!

メーリングリスト

リアルタイムの情報交換を行うべく開設されたメーリングリスト。活動時や会報での案内では間に合わない情報はもちろん、質問や意見交換なども展開されています。ぜひ、ご登録を！ 登録方法は「名前」「ID番号」「登録したいメールアドレス」を vfe02110@nifty.ne.jp (管理人：前田哲哉)へメールして下さい。その際「ポランチわML登録希望」と明記して下さい。



★ 編集後記 ★

あけましておめでとうございます。待ちこがれた 2002 年が過ぎ去り、新たな 1 年が始まりました。今年は新しい仲間が増えますね。とてもワクワクしています。意欲をもった新たな風が吹くことにより、私も刺激されることでしょう。また、今年のF・マリノスは元日本代表監督の岡田武史氏が監督となり、優勝を目指して戦います。日本代表の松田選手を中心に今年も素晴らしいサッカーを見せてくれることでしょう。高校サッカーで活躍していた阿部選手、さらに7月にはW杯ブラジル代表のカファーが加入と楽しみです。私たちも活動を通じて、F・マリノスをしっかりサポートしていきましょう！
 (編集担当：宮川弘恵)